



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

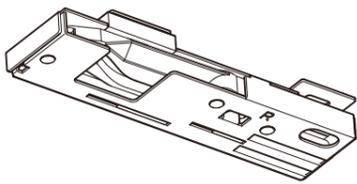
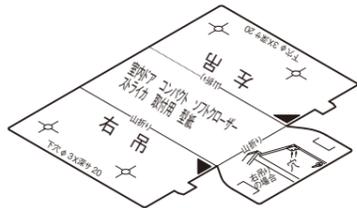
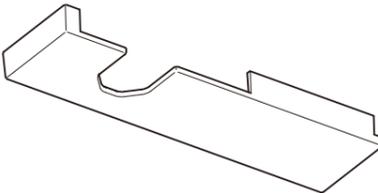
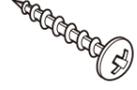
■取付け上のお願い

●本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。

締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。

●本製品の組立て・取付け時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂下がり・ゆがみなどの原因となります。(本説明書内で「現場手配」と記されている場合は除きます。)

■部品・部材の明細

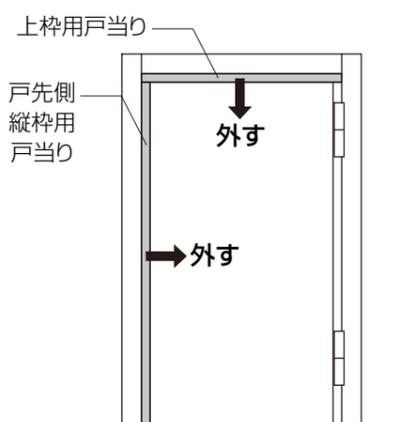
			
クローザー×1個	ストライカ×1個	トラスタッピンねじφ4×50 クローザー取付けねじ×2本	型紙×1枚
			
クローザーカバー×1個	ストライカカバー×1個	トラスタッピンねじφ4×25 ストライカ取付けねじ×2本	取付け説明書×1枚

■取付け順序(以下手順は右吊元の場合を示します。)

1 クローザーの取付け

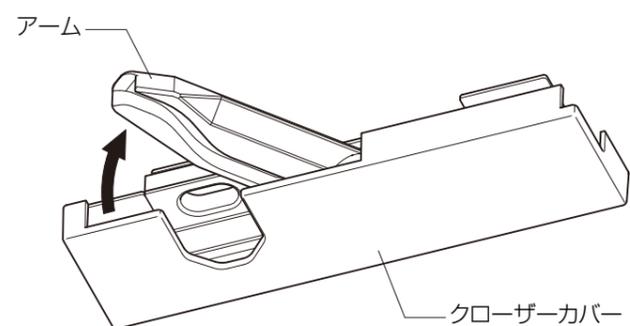
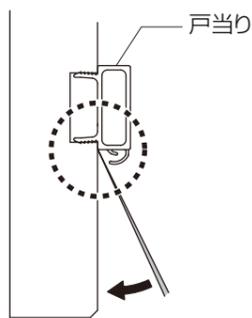
①既にドア枠が取付いている場合は、戸先側縦枠用戸当りと上枠用戸当りを取外してください。

②クローザーカバーを付けたままで、アームを引出してください。



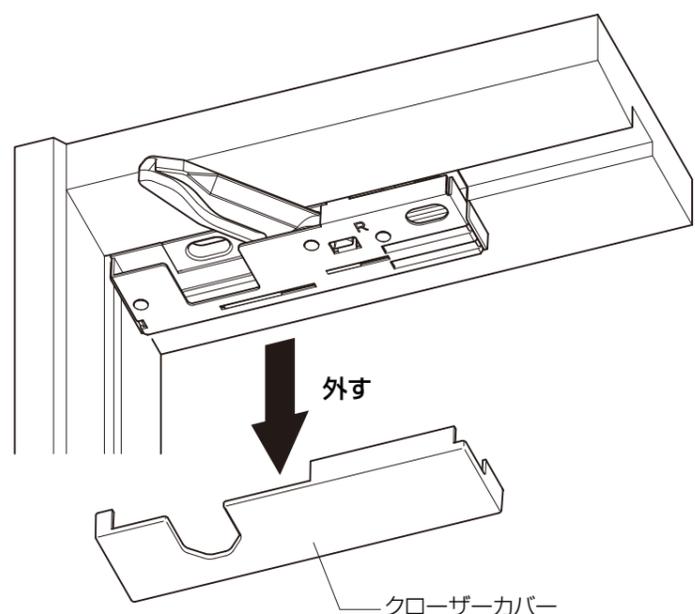
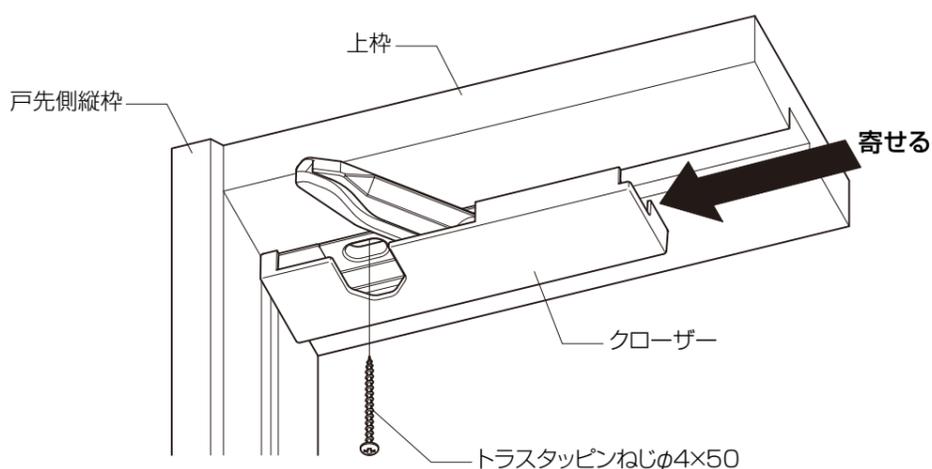
お願い

※戸当りが接着剤で強く取付いている場合は、細いへら状の物で、てこを使って取外してください。

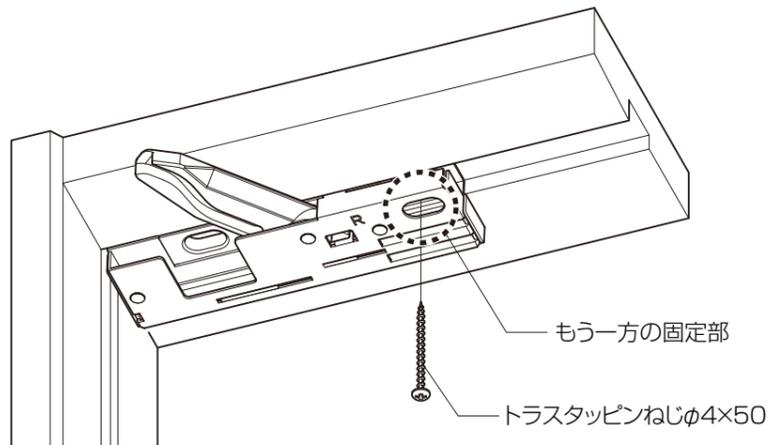


③上枠と戸先側縦枠のコーナー部にクローザーを寄せて、同梱のねじ(トラスタッピンねじφ4×50)で固定してください。

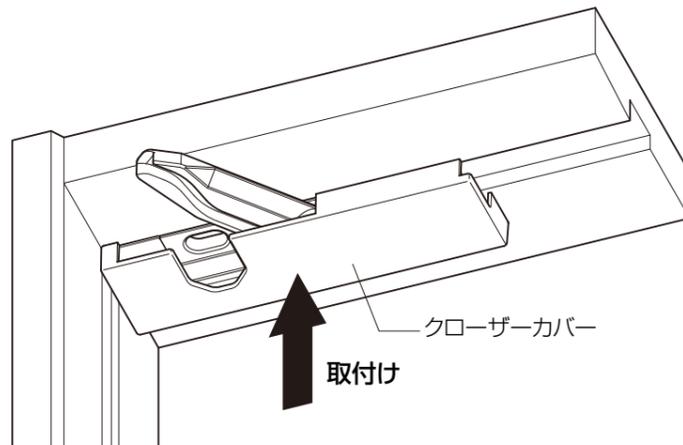
④クローザーカバーを取外してください。



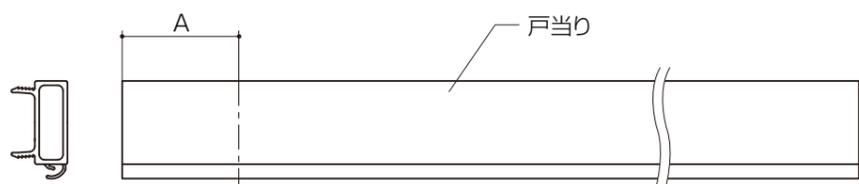
⑤クローザーのもう一方の固定部を、同梱のねじ(トラスタッピンねじφ4×50)で固定してください。



⑥クローザーカバーを取付けてください。



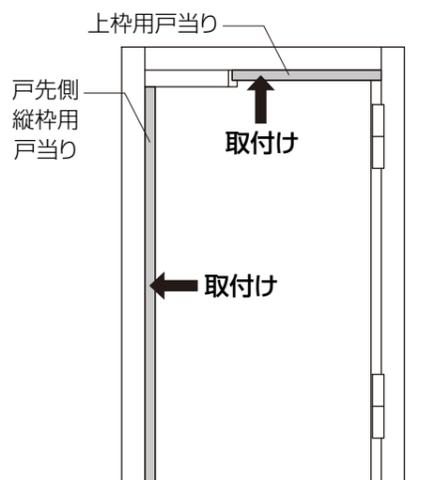
⑦戸当りを切断加工してください。



■加工寸法

	A
縦枠用戸当り	5mm
上枠用戸当り	160mm

⑧戸先側縦枠用戸当りと上枠用戸当りを取付けてください。

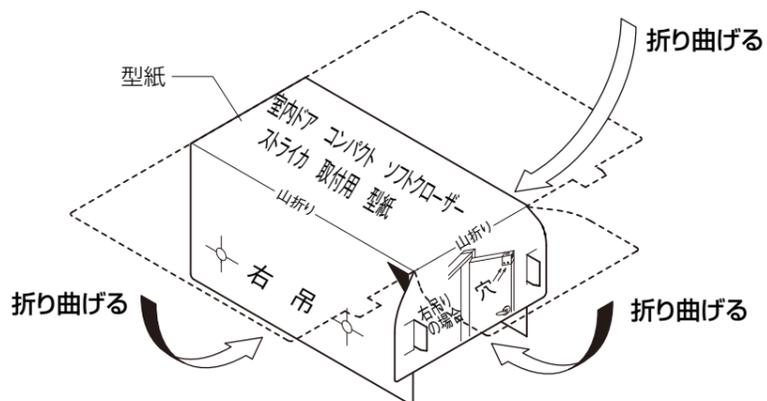


お願い

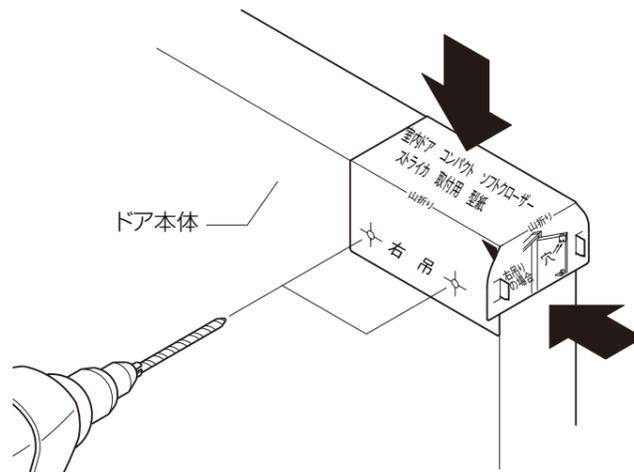
※戸当りの取付けに接着剤を使わないでください。接着剤で固定すると、クローザー交換時に手間がかかります。(クローザーがあるため、接着剤固定は不要になります。)

2 ストライカの取付け

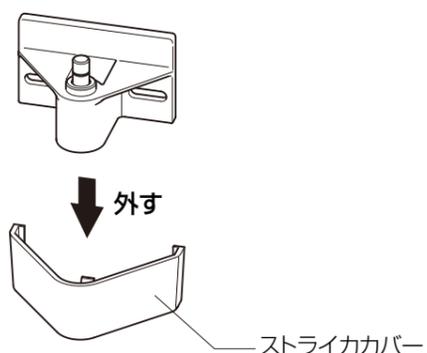
①型紙を折り曲げて、下図の形にしてください。



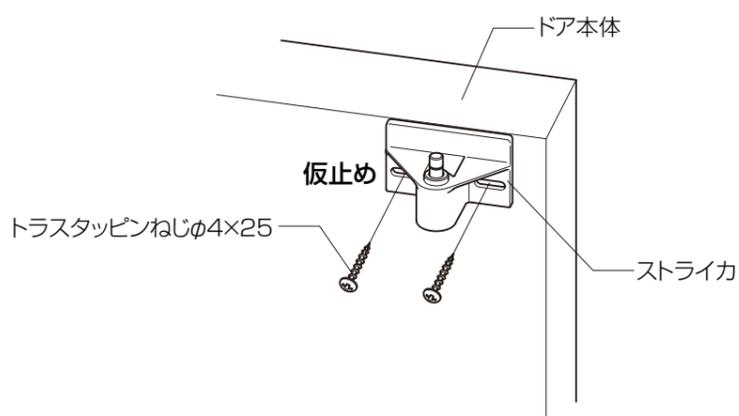
②ドア本体の戸先上コーナーに型紙をかぶせ、下穴φ3×深さ20(アルミドアの場合はφ3.5片面貫通)をあけてください。



③ストライカカバーを外してください。

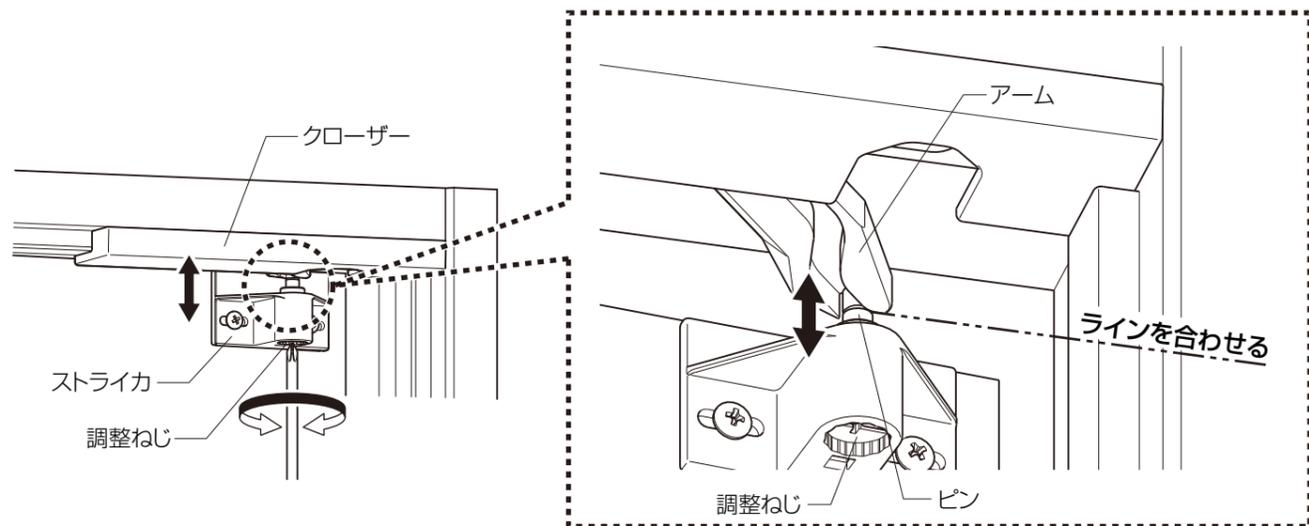


④ドア本体にストライカを同梱のねじ(トラスタッピンねじφ4×25)で仮止めしてください。

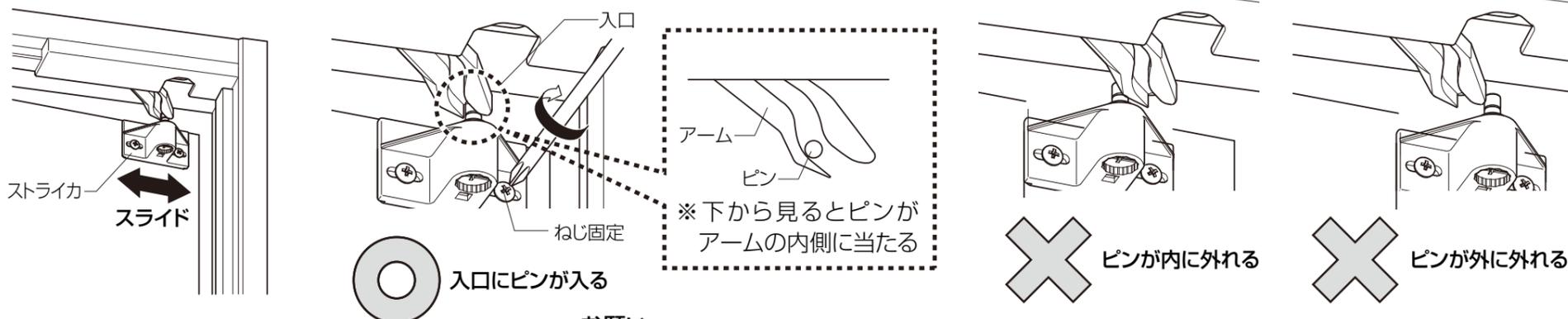


3 ストライカの位置調整

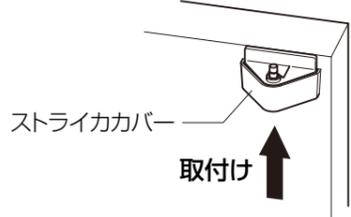
①ストライカ下面の調整ねじを回して、ピンのラインがクローザーのアームの下面に合うように調整してください。



②ストライカを左右にスライドさせてアームの入口にピンが入る位置でねじを固定してください。



③ストライカカバーを取付けてください。



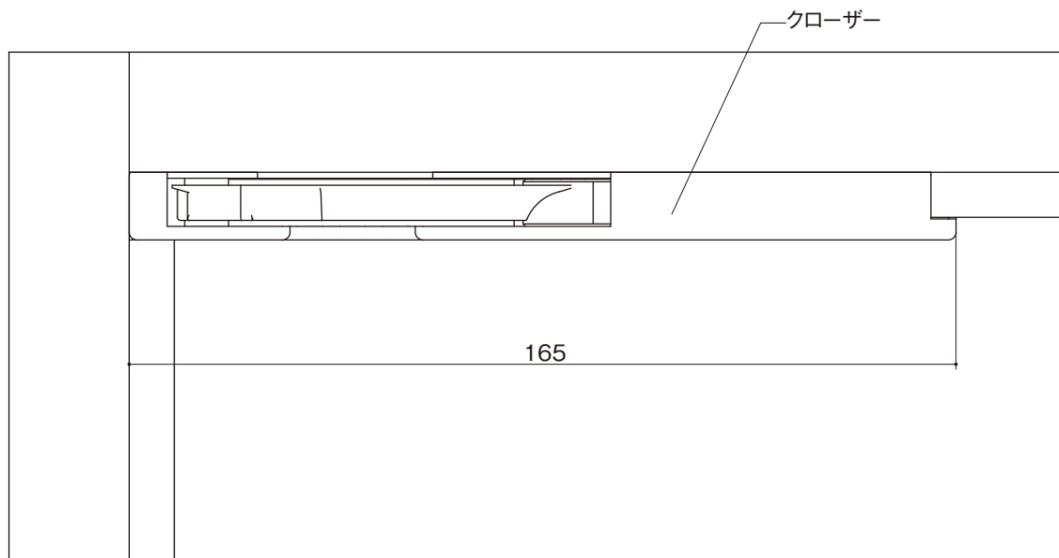
お願い
※明り採り付き本体の場合、明り採りを取外してから、ストライカカバーを取付けてください。

①明り採りを取外す
②カバーを取付ける
③明り採りを取付ける

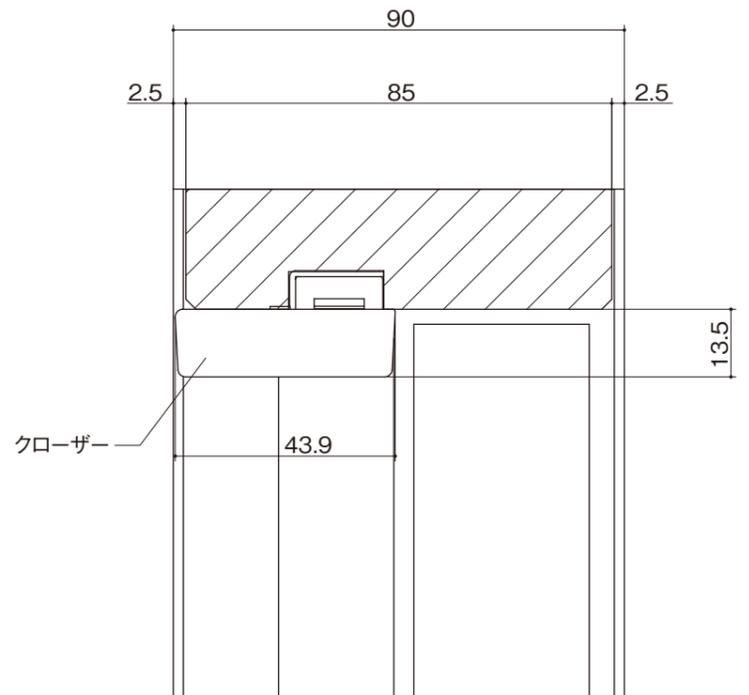
■ソフトモーション機能異常時の対処方法

現象	要因	対処		参照
閉まりきらない	アームとストライカの位置ズレ	上下方向	上下調整でストライカのラインとアームの下面を合わせてください。	3 ①参照
		左右方向	アームの入口の丁番側の面ぎりぎりにピンが通過するように合わせてください。	3 ②参照
	極端に強い換気扇や風が吹いている	・換気扇を弱める。 ・強風が入ってこないように窓を閉める。		—
	クローザーカバーとストライカが接触している	丁番の上下調整でドアを下げてください。		室内ドアの取付け説明書を参照お願いします。
	ドア本体が反っている	丁番の建付調整を行なった上で、ストライカの調整を行なってください。改善されない場合、ドア本体の交換が必要です。		室内ドアの取付け説明書を参照お願いします。
(開けるとき)アームが戻る ※誤作動時の復帰は一度ドアを強く閉めると戻ります。	アームとストライカの位置ズレ	上下方向	上下調整でストライカのラインとアームの下面を合わせてください。	3 ①参照
		左右方向	アームの入口の丁番側の面ぎりぎりにピンが通過するように合わせてください。	3 ②参照
ブレーキの効きが個所ごとに違う	— (商品特性上)	本体の重量、建付け、風の強さ・向きにより同一にはなりません。		—
ブレーキが全く効かない	ダンパーの破損	クローザーの交換が必要です。		—
	ストライカピンの故障	ストライカの交換が必要です。		—
強く閉めると丁番部があおる	— (商品特性上)	商品品質上問題ありません。ただし、繰返し行なうと丁番取付け部がグラツキますので、お控えください。		—

■納まり図



〔正面図〕



〔縦断面図〕

■取付け可能商品について

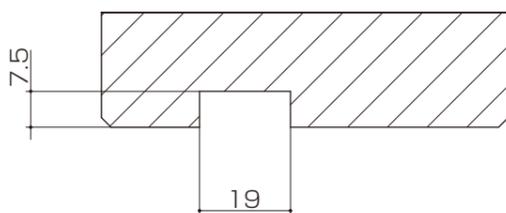
シリーズ	販売期間	クローザー取付けタイミング	
		枠と同時に取付け	枠取付け後後付け
WL初期型	88年11月～90年10月	—	×
WLI型	90年11月～94年3月	—	×
WLIⅡ型	94年4月～99年1月	—	×
CZ	94年6月～97年10月	—	×
WLB	97年11月～01年4月	—	×
WL M/C	01年5月～04年8月	—	○
WL M/C Ⅱ型	04年9月～06年8月	—	○
06WL	06年9月～08年10月	—	○
08WL	08年11月～10年8月	—	○
10WL	10年9月～12年10月	○	○
12WL	12年11月～	○	○
GL	99年7月～03年9月	—	×
GLⅡ型	03年10月～05年10月	—	×
GL C/M	05年11月～07年10月	—	×
GL R/C/M	07年11月～	○	×(Rのみ○)
FL	99年7月～02年9月	—	×
FL Ⅱ型	02年10月～05年3月	—	○
FL M/C	05年4月～07年5月	—	○
06CL(賃貸)	06年6月～	—	○
07FL	07年6月～09年3月	○	○
09FL	09年4月～10年11月	○	○
10FL	10年12月～12年5月	○	○
12FL	12年6月～	○	○

※注意

12FL以前のシリーズへ取付けされる場合は、戸当りの高さが異なる為、クローザーカバーと、上枠用戸当りとの接合部に、隙間が出来ます。(機能に支障はありません)

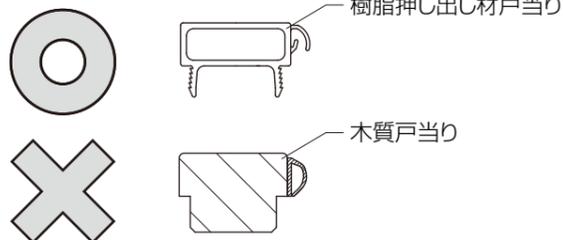
■戸当り溝形状

●下図の通りであることが取付け条件となります。



■戸当り

●下図の通り、樹脂押し出し材であることが取付け条件となります。



※木質戸当り(GL)は外すことができないため、枠取付け後の後付けはできません。

■丁番

●旗丁番、ピボット丁番、隠し丁番いずれも取付け可能です。

■枠見込み

●NC90取付け可能です。

■取付け不可商品について

●プライベートドア、ランマドア、中折れドアは商品構造上取付け不可です。